

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年 6月 8日
住 所 さいたま市見沼区東大宮5-32-10
県内企業等の名称 株式会社学研スタディエ
代表者役職氏名 代表取締役社長 亀谷 眞宏

株式会社学研スタディエ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は学研グループが掲げる「すべての人が心ゆたかに生きる」社会の実現のために学習塾の現場においてでき得る限りのESD教育を提供し、思考力、判断力、表現力はもとより創造力も求められる将来に向けて、子供たちがきちんと自立して生き抜く力を身につけられるようにしていくことによりSDGs達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	・ペーパーレスの促進 (2021年の数値)紙の購入額年間522万円 21,500,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 40%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 30%削減
社会	・小中学生(塾生および塾外生)向けのSDGsに関するイベントの実施 (2021年の数値)年4回実施 のべ800人参加	<2030年に向けた指標> 年8回実施 のべ1200人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 年6回実施 のべ1000人参加
経済	・女性の働きやすい環境づくりと雇用の拡充 (2021年の数値) 女性社員数 13名	<2030年に向けた指標> 女性社員数 20名 <取組開始3年後に向けた指標> 女性社員数 16名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。